

取扱説明書

ハンズフリーイヤフォンマイク

HANDS FREE

EARPHONE MICROPHONE

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

注意

- 自転車やバイク、車などの運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転中以外にも、踏み鳴りのホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえない危険な場所では使用しないでください。
- 病院内や航空機の中など、高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤作動の原因になります。
- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用中に発生した、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

▲安全にご使用いただきたくために

- 使用中、異臭や煙が出た時はただちに使用を中止し電源を切り、充電中の場合はUSB接続ケーブルを抜いてください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分に注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴き損を招う恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に可燃性のあるものや水などの液体がかかった場合は、ただちに使用を中止してください。火災や故障及び感電事故の原因になります。
- 分解・改造はしないでください。故障や感電事故の原因になります。
- 濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどに医療機器を使用している方は、医師にご相談の上で使用してください。
- 小さいお子様の手の届かないところに保管してください。
- 本製品は精密な電子機器です。高温・多湿の場所・長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。

▲ご使用上の注意

- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
 - 本製品は一般的なご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
 - 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
 - 航空機の通信システムを妨害する恐れがありますので、航空機内で本製品を使用しないでください。
 - 車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください。ご使用のお車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。
 - ラジオ・テレビなどの近くで使用するとノイズを与えることがあります。また近くにモニターなどの強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り誤作動する場合があります。必ず離してご使用ください。
 - 本製品は、携帯電話などを無線通信による使用が可能な限りは、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
 - 充電時間在大約1回充電時間の過充電はしないでください。
 - 電池(リチウム充電池)は使用状況によって異なりますが、約200回繰り返し充電できます。
 - 十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求めください。(電池交換はできません)
 - 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。
- 本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
- 日本国外では使用しないでください。本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、本製品が規格に適合することは保証いたしかねます。

Bluetooth対応携帯電話について

多くのBluetooth対応電話で本製品の基本動作(電話を受ける/電話を切る)は利用可能ですが、キャリアや携帯電話メーカーによって細かい仕様が異なるため、リダイヤルや電源ON時の再接続などの動作がマニュアルと異なる場合、動作しない場合があります。

ノイズや音の途切れについて

携帯電話をポケットに入れた状態で通話をすると、ノイズが入ったり・音が途切れることができます。これは無線LANや街中の電波干渉などにより起ります。

本体の充電方法

1)付属のUSB接続ケーブルで、イヤフォンとパソコンなどを接続します。

2)充電中は表示灯が赤く点滅します。

3)充電が完了すると表示灯が青く点灯します。

*※充電容量が少ないと連続で警告音があり、Bluetoothが繋がらない・電源がつかない場合があります。
その場合は、イヤフォンを十分に充電してください。



充電時間 約2時間

microUSB端子に
差し込む

ペアリング方法(機器への登録作業)

- 1)電源ボタンを表示灯が赤と青交互に点滅するまで長押しするとペアリングモードになります。(約6分間)
※赤と青交互に点滅するまで電源ボタンを長押ししてください。
- ※約6分後にペアリングモードが解除され、電源がOFFの状態になりますので、すぐやく設定を行ってください。
- 2)ペアリング対象機器のBluetoothを有効にして、「BT2360」を選択します。(本製品は「BT2360」という名前で表示されます)
※ペアリング対象機器にBluetoothペアリング要求と表示される場合は「はい」を選択します。
- 3)ペアリング設定が完了すると、音声ガイドが流れスタンバイモードに切り替わります。
スタンバイモードでは「無操作で約1分程続く」、表示灯がゆっくりと青く点滅します。
イヤフォンと機器の接続を切った場合、イヤフォンはペアリングモードとなり表示灯が赤、青交互に点滅します。
※ペアリングが失敗した場合はイヤフォンの電源を切って、上記の手順で再度お試しください。

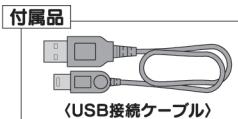
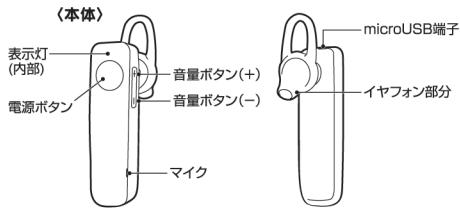
ペアリングとは?

Bluetoothに対応する機能を持つ機器同士が、通信を開始するための事前準備です。
ペアリングが完了後に「接続」を行うことで通信ができます。

トラブルシューティング(困ったときは)

- ペアリング機器のBluetooth機能が有効になっているか確認してください。
- ペアリングの際は、イヤフォンとペアリング機器が5m以内にあり、その間に壁や他の電子機器など、接続の障害になるものがないか確認してください。
- イヤフォンとペアリング機器が正しく接続され、スタンバイモードになっているか確認してください。(表示灯が青く点滅している)
- 機器とのペアリングが成功したが発信音がない場合、音量が最小に設定されていないか確認してください。
- イヤフォンから異音が聞こえる場合。
・機器が適当な操作範囲に設置されているか、信号を妨害するものがある場合、音が歪んだり、断片的に聞こえる可能性があります。
・連続した発信音は充電容量が少ない状態の警告です。

各部名称



セット内容

- 本体 1個
- USB接続ケーブル 1本
- 取扱説明書(本書) 1枚

本体の操作方法

●基本操作

※お手持ちのBluetooth対応製品や使用アプリによっては、特定のボタンが作動しない可能性があります。ご了承ください。

電源ON/OFF

電源ボタンを長押しすると電源がON(OFF)になります。

※ペアリングについては表面のペアリング方法をご参照ください。

●携帯電話で通話する

通話する

着信を受けるとイヤフォンから着信音が聞こえます。電源ボタンを1回押すと通話できます。

着信中に電源ボタンを長押し押すと着信を拒否できます。

最後の発信先にリダイヤルする

電源ボタンを2回連続で押します。

※リダイヤルは最後に発信した先へかかります。
着信した相手へのリダイヤルではありません。

●音楽プレイヤーとして使用する

一時停止、再生

音楽再生時に電源ボタンを押すと、音楽が一時停止します。再度ボタンを押すと、音楽が再生されます。

次の曲へ送る

本体の音量ボタン(+)を1回押すと、次の曲へ送られます。

音量を調整する

音量を大きくする際は音量ボタン(+)を長押しします。

音量を小さくする際は音量ボタン(-)を長押しします。

※音量が最大・最小になるとイヤフォンからビーピ音がなります。

通話を終了する

通話状態で電源ボタンを1回押すと通話を終了します。

表示ランプについて

ペアリングモード	赤、青交互に点滅	音 楽 再 生	消 灯
スタンバイモード	ゆっくりと青く点滅	充 電 中	赤く点灯
着 信 中	消 灯	充 電 完 了	青く点灯
通 話 中	消 灯		

製品仕様

Bluetooth仕様	Bluetooth 5.0
周波数拡散方式	GFSK
周 波 数 範 囲	2.4GHz(2402~2480MHz)
送 信 出 力	Class2
通 信 距 離	10m(※使用環境により異なります。)
A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)	
対 応 ファ イ ル	AVRCP(Audio Video Remote Control Profile) HFP(Hands-Free Profile)
連 続 待 機 時 間	約50時間(※使用環境により異なります。)
連 続 再 生 時 間	約2時間(※使用環境により異なります。)
充 電 時 間	約2時間(※使用環境により異なります。)
内 藏 電 池	リチウム電池3.7V／電池容量50mAh
充 電 可 能 回 数	約200回(※充電池の交換はできません。)
インターフェース	microUSBケーブル
本体サイズ／重量	約W1.5×D2.7×H6cm／約6g
主 材 質	ABS・シリコン

携帯電話(ペアリング対象機器)などから検索時の本製品の名称

BT2360

BT 208-190171

※販売時期により製品の品質向上の為、説明書の内容と実際の操作等が変更になっている場合がございます。予めご了承ください。

※記載されているすべての商品名や商標は各社の商標及び、登録商標です。

お問い合わせ先

株式会社ハック

〒578-0984 東大阪市菱江5-9-10

0120-976-089

【お問い合わせ】月～金(祝日除く)9:30～17:00

音楽再生中に着信通話をする

着信を受けると音楽が一時停止し、イヤフォンから着信音が聞こえます。電源ボタンを1回押すと通話できます。

頭出しをする

本体の音量ボタン(-)を1回押すと、現在流れている曲が頭出しされます。

※再生後3秒以内に押すと前曲に戻ります。